



Northern Osaka Health and Biomedical Innovation Town (NohBIT)

北大阪健康医療都市

健 都

吹田市 健康医療審議監
岡 大蔵

本日のトピック

1. 北大阪健康医療都市(健都)の概要
 2. 健都における産学官民の連携体制構築
- (参考)健都における実証フィールド

1.北大阪健康医療都市 (健都) の概要

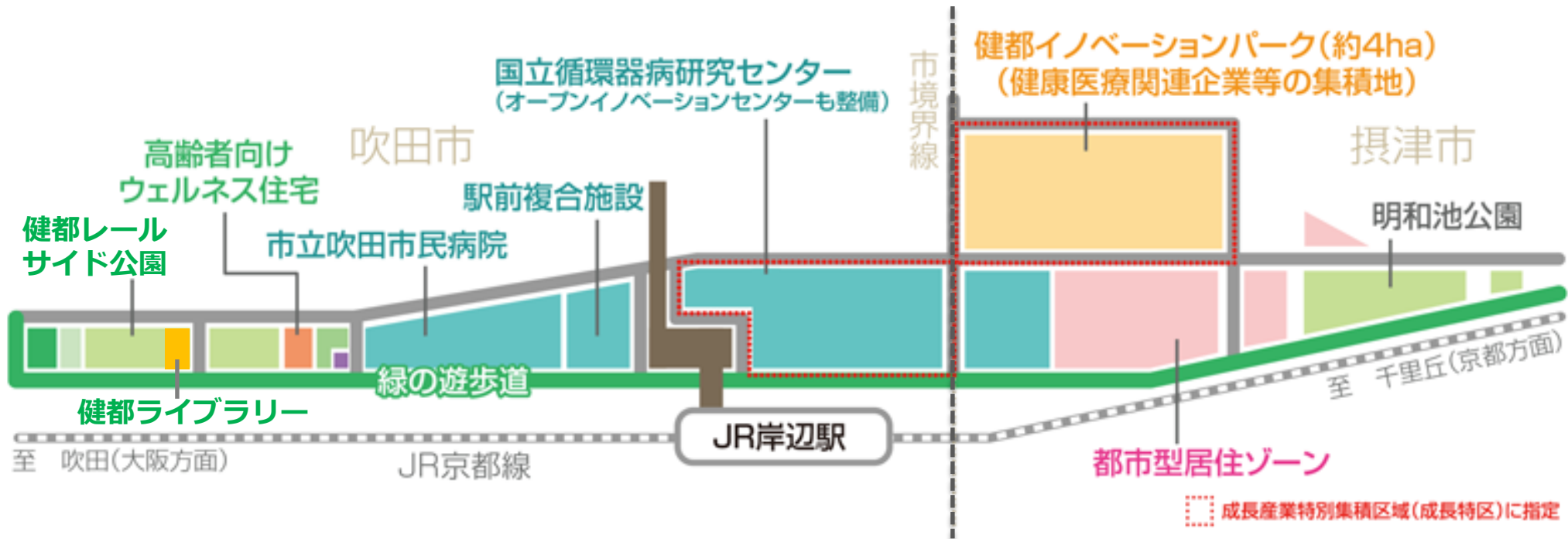
北大阪健康医療都市（健都）



北大阪健康医療都市（健都）のアウトライン

- 健都は、各ゾーンにおいて「健康・医療」の要素を散りばめた事業を展開。
- 相互に協力・連携・支援することで、まち全体として、相乗的な付加価値が向上。

＜ JR東海道本線沿線で、総計約30haの大規模プロジェクト ＞



2018年度 (H30)

2019年度 (H31~R1)

2020年度 (R2)

2021年度 (R3)

2022年度 (R4)

主な
できごと

●2018春
レールサイド公園
Open

●2018.11~12
市民病院Open
駅ビルOpen

●2019.7
国循Open

●2019.12
ウェルネス住宅
順次事業開始

●2020.11
ライブラリーOpen
●2020.12
共創の場採択

●2022年春以降
アライズ棟Open
(健栄研移転)

まちのコンセプト

国立循環器病研究センターを核とした 医療クラスター形成に関する基本的な考え方

(平成26年5月医療クラスター形成会議で合意)

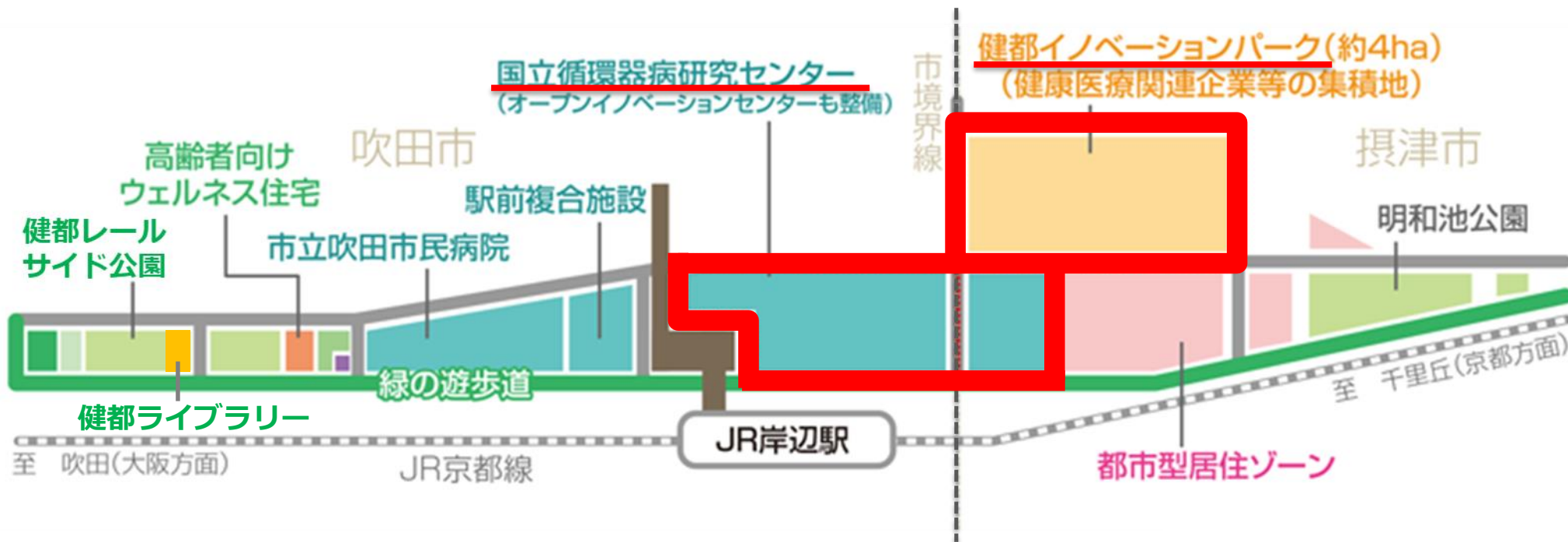
- ① 地域に密着しつつ、ナショナルセンターとしてのミッションである「循環器病の予防と制圧」の拠点を目指す。
- ② オープンイノベーションにより、最先端医療・医療技術の開発で世界をリードする。
- ③ オープンイノベーションに連動したエリアの産業活性化により、国際級の複合医療産業拠点（医療クラスター）を形成する。

「健康・医療のまちづくり」 基本方針（平成26年5月策定）

国立循環器病研究センターの吹田操車場跡地への移転等を見据え、医療費の多くを占め、重度の要介護状態に直結しやすい循環器病について、予防医療や健康づくりの推進、市民参加型の取組のモデルの創成など、様々な取組を推進。

健都におけるクラスター形成

「健康と医療」をキーワードに、先端的な研究開発を行う企業等の研究施設を集積させ、国立循環器病研究センター、国立健康・栄養研究所を中心に健康・医療クラスターの形成を図る。



国立循環器病研究センター

オープン
イノベーションセンター

健都イノベーションパーク

アライアンス棟
国立健康・栄養研究所

ニプロ (株)

エア・ウォーター
(株)

2. 健都における産学官民 の連携体制構築

健都が目指す産学官民の連携（全体像）

「新事業の創出」と「新たなライフスタイルの創造」で
国際級の複合医療産業拠点へ

健康・医療クラスター形成

オープン・イノベーションの推進



健康・医療のまちづくり

まちぐるみでの健康増進・地域活性化



大阪府

産学連携

コーディネート窓口

- ・健都内外の産学連携推進
- ・連携や交流に関するイベントや事業の企画等

フィールド活用事例の発信・提案

実証、モーターの依頼

国循

共創機能
(コーディネーター)

住民ニーズを踏まえたセミナー、モーター事業

住民ニーズの提案、フィールド提供

吹田市
摂津市

健都ヘルスラボ
サポーターズ（仮称）

- ・会員制度管理、会員獲得
- ・住民ニーズの把握・集約
- ・実証フィールドの新規開拓

“健都” 共創支援オフィス（仮称）

世界トップレベル
の研究環境整備

- データ基盤・AIセンター、バイオネットワーク等

産学連携
環境整備

- 異分野融合、事業化支援、連携コーディネート等

住民と産学
のマッチング促進

- セミナー・イベント、モニター・実証の企画等

2021年度 (R3)

2022年度 (R4)

2023年度 (R5)

2024年度 (R6)

2025年度 (R7)

●アライアンス棟Open(健栄研移転)

●コブQ/IA・ウォーターOpen

●大阪・関西万博

スケジュール
(予定)

サポーターズ 制度構築

産学連携コーディネート窓口構築

共創支援オフィス運用・体制整備/法人化検討

一体的運用

産学官民による共創の取組推進
自立化に向けた取組推進(法人化含む)

共創プラットフォームの目指す姿 (健康・医療クラスター形成)

- 大学の枠を超えた研究者の参画による叡智の結集
- AIセンターやデータセンター、高度研究機器の導入

最先端の研究環境 充実の共用設備

- 単独での所有が難しい高度な研究設備(イメージング機器等)が共用可能
- 実地に加え、リモートによる利用も可能



- 高度医療から生活に身近な栄養、運動まで幅広くカバー
- 研究者のネットワーク構築により多様性を育む

多様な異分野融合 シームレスな連携体制

- 事業化に向けた支援や多様な実証フィールドを有し、研究開発から社会実装までのシームレスな連携が可能

産学官民共創プラットフォーム

集積機関 (健都)



国循、健栄研、OIL入居、イノバ進出企業等

健都外企業・研究機関



国内外の様々な分野の企業・研究機関

住民・実証フィールド
(健都ヘルスラボサポーターズ)



住民、公園、図書館、商業施設、介護施設等

産学官民の共創によるオープン・イノベーションの推進

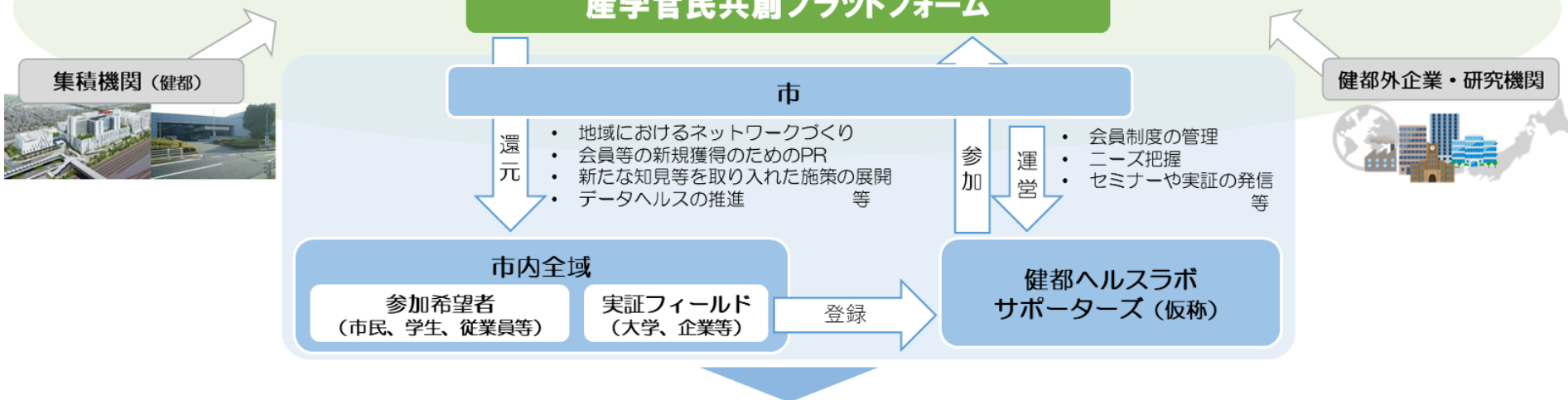
最先端技術を活用した医療機器の開発

市民目線の楽しく続けられるヘルスケアの実現

共創プラットフォームの目指す姿 (健康・医療のまちづくり)



産学官民共創プラットフォーム



まちぐるみでの健康づくり・地域活性化

健康寿命の延伸

多世代の交流

生涯活躍のまち

地域活力の創出

産学官民の連携体制構築に向けた取組

国循

知を結集するバイオ研究ネットワーク



大阪府

他拠点等との産学コーディネート体制



吹田市
摂津市

産学と地域とのコーディネート体制

(参考)

健都の実証フィールド

健都内の実証フィールド

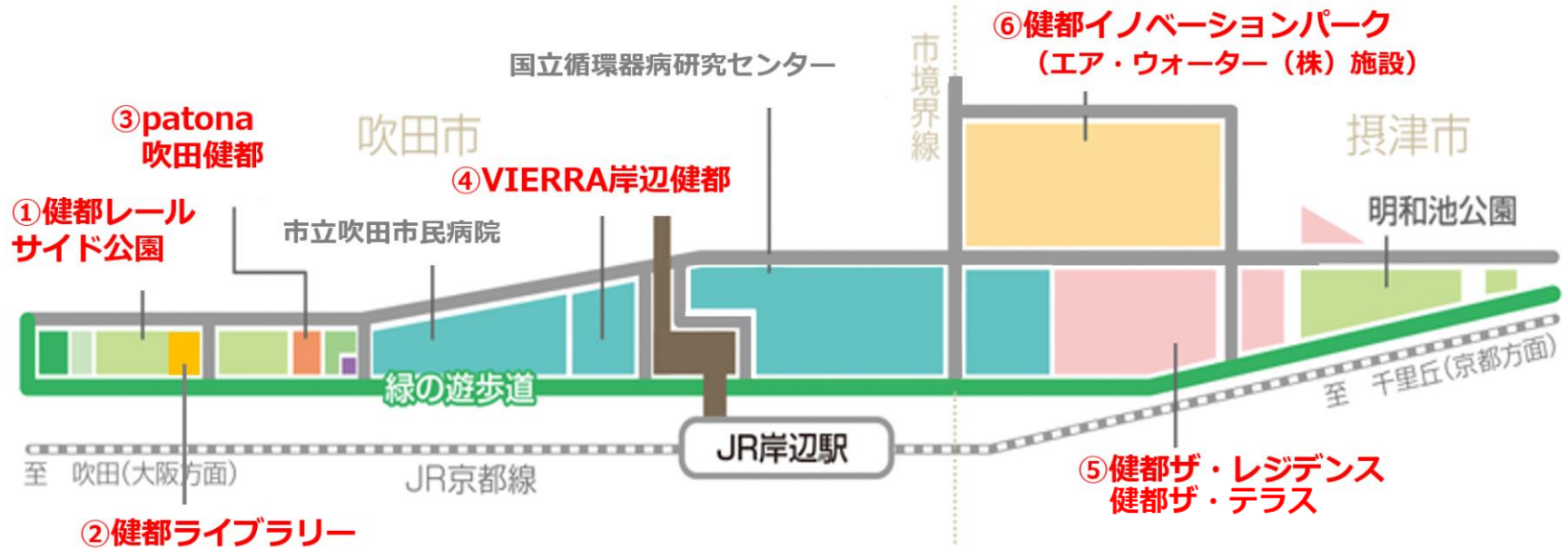
①



②



③



④



⑤



⑥



① 健都レールサイド公園、② 健都ライブラリー

ミズノ・ミズノスポーツサービス・図書館流通センターによる指定管理を実施

① 健都レールサイド公園

◆ 国循・市民病院の医師が協力・監修

◆ メディカルウォーキングコースを設置

年齢や体力に応じて選べる4つのウォーキングコースを設置

◆ 27基の健康遊具を設置

② 健都ライブラリー

◆ カフェスペースや多目的ホール（運動講座等を実施）を設置

◆ セルフ健康チェックコーナーを設置、測定結果を基に
健康運動指導士などによる健康指導を実施

実証フィールドとしての活用例

- IoTを活用した健康遊具の実証
- 新たな運動プログラムの試用・効果測定
- ヘルスケア製品（活動量計など）の効果測定
- 運動時の栄養補給に係るサプリメント・飲料・食品などの試用・効果測定



③ patona吹田健都 (パナソニックホームズ (株))

- ◆ サービス付き高齢者向け住宅、訪問介護事業所、訪問診療クリニック、デイケアセンター、保育施設、一般賃貸住宅、フィットネスクラブなどの複合施設
- ◆ 入居者や施設利用者、近隣住民の交流促進のため、オープンラウンジや屋上菜園を設置
- ◆ 同施設内のサービス付き高齢者向け住宅を活用し、国循と共同研究を実施

＜実施中の共同研究内容＞

テレビ、トイレ、ドアなどに設置した
センサーから、居住者の行動データを取得し
国循において日常行動と認知機能低下との
関連性を分析する

実証フィールドとしての活用例

- 高齢者向け運動プログラムの実証
- 高齢者向け健康食メニューの実証
- 介護用・高齢者向け歩行支援用アシストスーツの実証
- IoTを活用した在宅看護システムの実証
- IoTを活用した子育て見守りシステム（健康状態など）の実証



④VIERRA岸辺健都（JR西日本不動産開発（株））

- ◆ JR岸辺駅直結の、生活利便機能のみならず、医療・健康増進機能も有する駅前複合商業施設。
- ◆ スーパーマーケット、飲食店、ホテル、クリニック、薬局、リハビリセンター（デイサービス）、フィットネスクラブなどが入居。

<実施中の健康増進に関する取組例>

- 買い物の合間などに受診できる無料の健康チェックと運動アドバイスを提供。
- 「かるしお認定商品」の販売や、「かるしお認定定食」の提供。

実証フィールドとしての活用例

- 飲食店と連携し、新たな健康食の提供
- スーパー内キッチンスタジオで新製品（機能性表示食品など）の試食
- リハビリセンターと連携し、ヘルスケア製品の実証
- フィットネスクラブと連携し、新たな運動プログラムの実証



⑤ ローレルスクエア 健都ザ・レジデンス ローレルスクエア 健都ザ・テラス (近鉄不動産 (株) ほか)

- ◆ 健康をテーマとした分譲マンション
- ◆ ファミリー層をはじめとしたあらゆるライフステージの住民が入居
- ◆ ヨガや体操などができるマルチスタジオ、トレーニングマシンを設置したエクササイズルームを整備
- ◆ 雨の日でもウォーキングが楽しめるウォーキングコースを設置
- ◆ 国循と連携した「健康管理システム」を導入

<健康管理システム>

ウェアラブル端末により収集・蓄積した住民のバイタルデータを国循で解析。医療専門家よる日々の健康状態に関する助言を受けることができる。

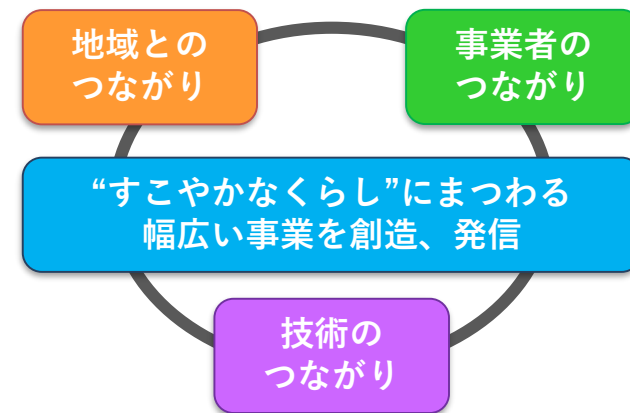
実証フィールドとしての活用例

- 多世代に対する運動プログラムの実証
- センシング技術を活用した健康管理システムの実証
- IoTを活用した子育て見守りシステム（健康状態など）の実証



⑥エア・ウォーター（株）施設（令和5年4月オープン予定）

- ◆ 市民や来訪者、地元企業など、広く地域に開かれたオープンイノベーション推進施設を整備
- ◆ **施設コンセプト**
“つながり”を生み出し、地球の恵みを、社会の望みに
- ◆ **主な事業内容（予定）**
予防医療の推進（口腔ケアを含む）、健康増進や病気予防・治療につながる食品の開発など
- ◆ キッチンスタジオやセミナースタジオなど市民が利用できる**複数のスタジオ**を整備予定



実証フィールドとしての活用例

- キッチンスタジオで機能性表示食品や健康食メニューの試食
- セミナースタジオで健康学習に関する実証



ご清聴ありがとうございました